

令和7年5月9日

令和7年度 第1回 大阪市立木川南小学校 学校協議会 実施報告書

大阪市立木川南小学校
校長名 池田 健一

日時	令和7年5月7日（水）19時00分～20時00分	
場所	大阪市立木川南小学校 会議室	
出席者	委員など	<委員> 南條真弘、笠松 剛、金光秀人、山本隆章、永井民余子、金渕清代、里田維乃 <傍聴者> なし
	校園	池田 健一（校長） 新 宏隆（教頭）
	区役所	田中課長代理
議題	○令和7年度「運営に関する計画」について	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	・「運営に関する計画」について、資料に基づき、今年度の運営に関する計画を説明。 説明後、全会一致で承認	案件審議 【主な意見】・は委員 ⇒は返答 (1)令和7年度「運営に関する計画」について ・読書について「児童一人あたりの1年間貸出冊数45冊は延べか。また、理想の数値はもっと上か。 ⇒のべの数である。大阪市の平均が30冊程度で、本校の児童はもつとたくさんの本を読んでいる。図書室では、本の種類とレイアウトを検討して読書への意欲を高めていく。
		・回答の選択肢と「もっとも肯定的な」の回答は何になるのか。 ⇒「1当てはまる、2どちらかといえば当てはまる、3どちらかといえば当てはまらない、4当てはまらない」の選択肢で、もっとも肯定的回答は「当てはまる」である。「いじめ」についてはもっとも肯定的な回答を求めるようになっている。
		・まだまだ子どもは「いじめ」についての線引きを理解していない、境界ラインをわかつっていないような気がする。 ⇒教員の認知件数は増えている。早い段階での対応や「心の天気」をチェックすることで、日々児童の様子を見守っている。児童が嫌な気持ちになった時は対応しやすい体制はできている。
協議資料	・令和7年度「運営に関する計画」・区役所説明資料	
備考		